

## 発生動向の概況

ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）の定点当たり報告数は、第30週2.1人から第31週1.2人と減少しました。地域別にみると、患者数の多かった今治保健所や南予地区は減少しましたが、松山市保健所でやや多くみられます。咽頭結膜熱（プール熱）は松山市保健所でやや増加していますが、手足口病は各地で散発程度の発生にとどまっています。これらの疾患は、患者の鼻やのどの分泌物や、便等に排出されるウイルスが、経口・飛沫・接触などによりヒトからヒトに感染します。液体せっけんを使用した手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第30週4.6人、第31週4.4人とほぼ横ばいで推移していますが、高温・多湿の気候が続き、細菌が増えやすい時期になっています。8月7日付けで「細菌性食中毒注意報」が発令されていますので、手洗いに加え、より一層の食中毒予防「清潔、迅速、温度管理」を心がけてください。感染性胃腸炎は、1つの病気をあらわすものではなく、多種多様な病原体（細菌、ウイルス、原虫など）による感染症の総称です。一年を通して発生しますが、細菌性のカンピロバクター、下痢原性大腸菌の病原体のほか、ウイルス性のサポウイルス、アデノウイルスも検出されています（裏面病原体検出情報参照）。

風しんが近畿地方と関東地方を中心に増加しています。県内では第28週分として1例の届出がありましたが、その後新たな患者は確認されていません。近隣では香川県、高知県でも患者が発生しており、今後の動向に注意が必要です。感染予防のため、外出後の手洗い、うがい、咳エチケットを心がけてください。また、予防接種が有効ですので、定期予防接種対象の方は確実に受けていただくとともに、他の方も妊娠適齢期の方や予防接種歴不明の方、特に妊婦の同居家族の方は、必要により、予防接種についてかかりつけの医師にご相談ください。

## 県内での感染症発生状況

### 全数把握感染症

二類感染症：結核 8例

五類感染症：梅毒 1例

：\*その他、第28週分として、風しん1例（臨床診断例、10歳代）の届出がありました。

### 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.5	松山市保健所でやや増加。
感染性胃腸炎	➡ 4.4	横ばいで推移。病原体は、ウイルス、細菌ともに検出されている。
手足口病	➡ 0.2	県内各地で散発。
ヘルパンギーナ	➡ 1.2	今治保健所や南予地区は減少したが、松山市保健所でやや多い。

### 解析評価委員のコメントから

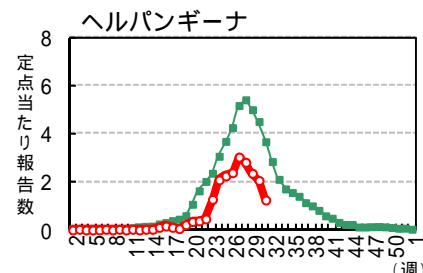
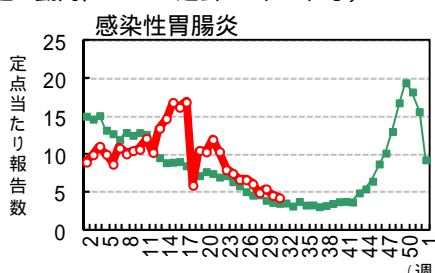
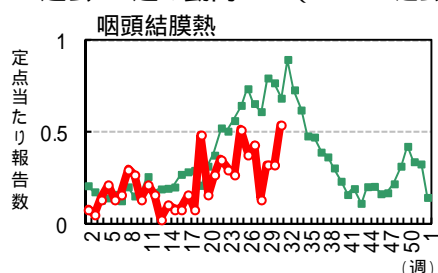
咽頭結膜熱：散発。今治市で数名みられていたようです。（東予） 典型例は多くありません。（中予）

感染性胃腸炎：横ばい。細菌性もたまにみられます。（東予） 減少しました。（南予）  
全体数は減少していますが、細菌性の割合がやや増加しています。（中予）

ヘルパンギーナ：第29週まで今治市で多かったようですが少なくなりました。（東予）  
第30週に宇和島地区で多数報告されましたが、その後減少しているようです。重症例はありませんでした。（南予） 少数見られる程度です。（中予）

マイコプラズマ肺炎：肺炎までいかないマイコプラズマ感染症もみられます。（東予）  
抗体上昇を確認できない（ペア血清を測定しない）まま軽快する異型肺炎は依然目立ちます。（南予）

### 過去30週の動向（○：過去30週の動向、◆：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況調査では、7月10日、17日、30日にブタから採血し、抗体価を測定しましたが、日本脳炎ウイルス抗体陽性のブタはいませんでした（右表参照）。

7月中旬に採取された流行性耳下腺炎患者(6歳)検体からムンプスウイルスが検出されています。また、7月に採取された手足口病、不明発疹症、RSウイルス感染症疑い等の患者検体からエンテロウイルスが5例分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、7月中旬から下旬に採取された検体から下痢原性大腸菌が4例、サポウイルスが3例、カンピロバクター及びアデノウイルスが各1例検出されています。夏季にもかかわらず6月28日から7月27日に採取された検体からサポウイルスが11例検出されていることから、細菌による感染性胃腸炎が多い時期ではありますが、検出数が増えているサポウイルスについてもご注意ください。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

HI抗体：ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。

2ME感受性抗体：最近感染したかどうかわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数 <sup>1)</sup>	2ME感受性抗体	
			検査件数 <sup>2)</sup>	陽性数
7月 10日	10	0	-	-
7月 17日	10	0	-	-
7月 30日	10	0	-	-

1) HI抗体価は1:10以上を陽性としました。

2) 2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました。

過去5週 検出病原体

(6月25日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
26	6/25~7/1	西条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	5
			不明熱	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
宇和島	発疹症・不明発疹症	エコー9	咽頭ぬぐい液	4		
27	7/2~7/8	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
28	7/9~7/15	四国中央	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
29	7/16~7/22	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	2
				カンピロバクター	糞便	1
				サポ	糞便	1
			流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
30	7/23~7/29	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	2
				サポ	糞便	2
				アデノ	糞便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2012年5月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	2	3	4	5	6	7		
コクサッキーA4			1	1	3			5
コクサッキーA16					3			3
コクサッキーB3				3	1			4
エコー9					16			16
ライノ		1	2					3
インフルA香港	10	3	4		1			18
インフルB	2	1	4	2				9
RS	3	1						4
ムンプス						1		1
ロタ	1	9	28	5	1			44
アストロ			1					1
ノロ	17	10	9	4	1			41
サポ	8	4		6	5	6		29
アデノ					1	1		2
アデノ1	3	3			3			9
アデノ2				4	3			7
アデノ4				1				1
アデノ5		2						2
アデノ6			1	1				2
単純ヘルペス1	1		1					2
ウイルス計	45	34	51	27	38	8		203
細菌								
下痢原性大腸菌		2	1	4	3	4		14
サルモネラO7				1				1
カンピロバクター				1		1		2
百日咳菌				9	2			11
肺炎マイコプラズマ				1				1
細菌計		2	1	16	5	5		29

検出病原体	* イン フル エン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	* 百 日 咳	流 行 性 耳 下 腺 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 熱	リ ン パ 節 炎	合 計
コクサッキーA16			3								3
コクサッキーB3						2	1			1	4
エコー9									16		16
インフルA香港	1										1
インフルB	1							1			2
ムンプス					1						1
ロタ		6									6
ノロ		5									5
サポ		17									17
アデノ		2									2
アデノ1									3		3
アデノ2						3	2	2			7
アデノ4						1					1
アデノ6						1					1
ウイルス計	2	30	3		1	7	5	5	19	1	73
細菌											
下痢原性大腸菌		11									11
サルモネラO7		1									1
カンピロバクター		2									2
百日咳菌				11							11
肺炎マイコプラズマ				1							1
細菌計		14		12							26

\* 疑い例を含む

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 31 週 (2012.7.30 ~ 8.5)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
保健所別	四国中央	2	1	11				3		4	-	-			1			四国中央	
	西条	4	2	25	11	1		5			1	3						西条	
	今治	3	4	4	3		6	5		4	3	2			1			今治	
	松山市	2	14	88	13	2	2	14		28	14	3	-	-	-	-	-	松山市	
	中予 <sup>6)</sup>			20		4		4		2	2							中予	
	八幡浜			1		1		1		4	3	2						八幡浜	
	宇和島			2		1		1		4	1							宇和島	
週推移	愛媛県	11	20	57	161	29	8	10	33	46	24	10			2			愛媛県	
	1週前	7	12	85	172	22	8	18	34	76	13	7			5			1週前	
	2週前	1	6	12	83	33	4	15	27	87	27	10			2			2週前	
	3週前	3	12	5	68	44	4	24	35	104	24	11		1	3		1	3週前	
年齢別	0-5ヶ月	1		6	2			1										0	
	6-11ヶ月	1	1	10				12		4	1				1			1-4	
	1	3	6	2	12	5	1	16		9	1				1			5-9	
	2	1	3	5	18		3	3		8	1	1						10-14	
	3	2	4	9	20	7	2	1	1	6	4							15-19	
	4	3	2	5	23	6	1	2		10	7							20-24	
	5		1	9	25	3		1		3	3							25-29	
	6		1	4	6	1	1	4		2	2							30-34	
	7		1	9	8	3				1	1							35-39	
	8			5	6	1				2	2							40-44	
	9		1	3	4	1					1							45-49	
	10-14			6	9						1							50-54	
	15-19				2			1										55-59	
	20-29 <sup>4)</sup>			12						1		1						60-64	
	30-39											6						65-69	
	40-49																	70-	
	50-59											1							
	60-69												1						
	70-79 <sup>5)</sup>												1						
	80-																		

年齢別(基幹定点疾患)

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.7	.3	3.7				1.0		1.3	-	-			1.0			四国中央
	西条	.7	.3	4.2	1.8	.2		.8			.2	3.0						西条
	今治	.6	.8	.8	.6		1.2	1.0		.8	.6	2.0			1.0			今治
	松山市	.2	1.3	8.0	1.2	.2	.2	1.3		2.5	1.3	1.0	-	-	-	-	-	松山市
	中予			5.0	5.5	1.0		1.0		.5	.5							中予
	八幡浜			.3	1.3	.5	.3	.3		1.0	.8	2.0						八幡浜
	宇和島			.5	1.5		.5	.3		1.0	.3							宇和島
	愛媛県	.3	.5	4.4	.8	.2	.3	.9		1.2	.6	1.3			.3			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 6) 平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 30 週 (2012.7.23 ~ 7.29)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	2		6	5	2			1	4	1	-	-			4			四国中央	
	西条	4		8	28	7	2		1		1								西条	
	今治	1	4	7	4	3	1	9	8	15	1		6			1			今治	
	松山市		6	20	102	4	1	4	13	25	4		1	-	-	-	-	-	松山市	
	中予 <sup>6)</sup>		2	42	26	2	2	1	10	6	1								中予	
	八幡浜			1	6	2	2	3		5	3								八幡浜	
	宇和島			1	1	2		1	1	21	2								宇和島	
週推移	愛媛県	7	12	85	172	22	8	18	34	76	13		7			5			愛媛県	
	1週前	1	6	12	83	205	33	4	15	27	1	87	27	10		2			1週前	
	2週前	3	12	5	68	186	44	4	24	35		104	24	11	1	3		1	2週前	
	3週前	4	9	16	103	229	45	8	26	26	1	112	15	9		5			3週前	
年齢別	0-5ヶ月	1			3	1			1	1									0	
	6-11ヶ月	2	1		12	3			16	6						3			1-4	
	1	1	4	5	29	1	2	2	15	14	1								5-9	
	2	1	1	6	28	3	2	1	2	14	2					1			10-14	
	3		2	11	17	3			3	15	1								15-19	
	4	2	1	9	19	2	2	3		13	4								20-24	
	5		1	14	14	4	1	1		7	2		1						25-29	
	6			12	12	2			3	2	1								30-34	
	7		1	8	10	1			1	4	1					1			35-39	
	8			4	6														40-44	
	9			3	2	1	1	2											45-49	
	10-14		1	10	13	1		1					1		1				50-54	
	15-19			1	1															55-59
	20-29 <sup>4)</sup>			2	6										1					60-64
	30-39														1					65-69
	40-49														1					70-
50-59														1						
60-69														1						
70-79 <sup>5)</sup>														1						
80-																				

年齢別(基幹定点疾患)

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.7		2.0	1.7	.7			.3	1.3	.3	-	-			4.0			四国中央
	西条	.7		1.3	4.7	1.2	.3		.2		.2								西条
	今治	.2	.8	1.4	.8	.6	.2	1.8	1.6	3.0	.2		6.0			1.0			今治
	松山市		.5	1.8	9.3	.4	.1	.4	1.2	2.3	.4		.3	-	-	-	-	-	松山市
	中予		.5	10.5	6.5	.5	.5	.3	2.5	1.5	.3								中予
	八幡浜			.3	1.5	.5	.5	.8		1.3	.8								八幡浜
	宇和島			.3	.3	.5		.3	.3	5.3	.5								宇和島
	愛媛県	.2	.3	2.3	4.6	.6	.2	.5	.9	2.1	.4		.9		.8				愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 6) 平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2012年 第29、30週 (2012.7.16 ~ 7.29)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
29週	愛媛県	.0	.2	.3	2.2	5.5	.9	.1	.4	.7	.0	2.4	.7		1.3			.3		
	近畿県	香川県		.1	.1	.6	5.1	.6	.5	.1	.7	.0	5.9	.3		.3			.2	
		徳島県	.0		.4	1.6	4.6	1.2	.1	.3	1.3		1.7	.5	.3				.4	
		高知県			.1	.6	2.0	.6	.2	.5	.6	.2	2.0	.3		.7		.1	.1	
	全国	.3	.1	.4	1.2	3.5	.8	1.0	.2	.6	.0	4.3	.5	.0	.6	.0	.0	.8	.1	
	北海道	.0	.1	.8	2.5	2.1	1.1	.4	.0	.4	.1	1.3	.3		.6			.4		
	東北	.0	.3	.4	1.3	3.2	1.0	2.3	.2	.6	.0	2.4	.7	.0	.5			1.5	.1	
	関東	.0	.1	.5	1.2	3.5	.7	1.1	.1	.7	.0	6.6	.4	.0	.8	.0	.1	1.3	.1	
	甲信越北陸	.0	.0	.5	1.4	3.0	.9	3.9	.3	.5	.0	2.9	.3		.3			.8	.1	
	東海	.0	.0	.2	.8	3.3	.7	.3	.2	.6	.0	4.3	.9		.3	.0	.0	1.4		
近畿	.0	.0	.3	1.1	3.4	.9	.4	.1	.5	.0	3.8	.3		.2	.0	.1	.6	.0		
中国四国	.0	.1	.3	1.1	4.3	.7	.2	.3	.7	.1	2.9	.4	.0	.5		.0	.4	.0		
九州沖縄	2.0	.4	.5	1.2	4.2	.6	.4	.1	.8	.0	4.0	.8	.0	1.1		.1	.3	.0		

(7.25集計)

30週	愛媛県		.2	.3	2.3	4.6	.6	.2	.5	.9		2.1	.4		.9			.8		
	近畿県	香川県		.1	.3	.4	3.9	.6	.3	.0	.7		4.2	.1						
		徳島県			.7	1.1	3.7	1.6	.2	.4	1.3		1.4	.4					.2	
		高知県			.1	.5	2.0	.7	.3	.5	.5	.1	2.4	.2				.1	.5	.1
	全国	.3	.2	.5	1.2	3.4	.8	1.2	.1	.7	.0	4.3	.5	.0	.5	.0	.1	1.0	.1	
	北海道		.1	.7	2.3	1.9	1.2	.6	.0	.4	.0	2.0	.1		.3			.5	.0	
	東北	.0	.3	.4	1.3	3.0	.8	3.3	.3	.6	.0	3.2	.8		.4	.0	.0	1.2	.3	
	関東	.0	.2	.6	1.2	3.4	.8	1.1	.1	.7	.0	6.0	.4	.0	.7	.0	.1	1.8	.1	
	甲信越北陸	.1	.0	.5	1.3	2.6	.7	5.2	.2	.6	.0	5.2	.3	.0	.3		.0	.9	.1	
	東海	.0	.1	.3	.8	3.6	.6	.3	.2	.7	.0	3.9	.8		.2		.1	1.4		
近畿	.0	.1	.4	1.0	3.3	.8	.4	.1	.7	.0	4.0	.4		.3	.0	.2	.8	.1		
中国四国	.0	.1	.4	1.0	3.8	.6	.3	.2	.8	.0	2.7	.4	.0	.6	.0	.1	.7	.0		
九州沖縄	1.8	.6	.6	1.0	4.2	.7	.5	.1	.7	.0	3.9	1.0	.0	1.2	.0	.1	.4	.0		

(8.1集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2012年 第29、30週 (2012.7.16～7.29)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																				
	(1) 急性 灰白髄炎	(2) 結 核	(1) コ レ ラ	(2) 細 菌 性 赤 痢	(3) 腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	(4) 腸 チ フ ス	(5) パ ラ チ フ ス	(1) E 型 肝 炎	(3) A 型 肝 炎	(4) エ キ ノ コ ク ス 症	(6) オ ウ ム 病	(10) Q 熱	(12) コ ク シ ジ オ イ デ ス 症	(18) チ ク ン グ ニ ア 熱	(19) つ つ が 虫 病	(20) デ ン グ 熱	(24) 日 本 紅 斑 熱	(25) 日 本 脳 炎	(29) ブ ル セ ラ 症	(33) ポ ツ リ ヌ ス 症	(34) マ ラ リ ア	(36) ラ イ ム 病	(39) 類 鼻 疽	(40) レ ジ オ ネ ラ 症	(41) レ プ ト ス ピ ラ 症	(1) ア メ ー バ 赤 痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウ イ ル ス 性 肝 炎	(3) 急 性 脳 炎	(4) ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム 症	(5) ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病	(6) 劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 感 染 症	(7) 後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群	(8) ジ ア ル ジ ア 症	(9) 髄 膜 炎 菌 性 髄 膜 炎	(10) 先 天 性 風 し ん 症 候 群	(11) 梅 毒	(12) 破 傷 風	(13) 菌 感 染 症	(14) バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球	(14) バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症	(14-2) 風 し ん	(14-3) 麻 し ん
第29・30週報告数	全 国	750	2	210			3	4				2	2	9	3					2				45	2	20	4	5	4	6	33	1			22	3	5	158	15			
	四 国	愛 媛 県	8																																							
		香 川 県	1		4																																					
		徳 島 県	2																																							
		高 知 県	2																							1											1			1		
	ブ ロ ッ ケ 別	北 海 道	15		7																				1		2				4					2					1	
		東 北 関 東	40	1	20									2											6		9	1	4		1							1			1	2
		甲 信 越 北 陸	312	1	41			1	2					1		2						1			7	1	9	1	4		1	2	16					9		2	78	12
		東 海 近 畿	47		21			1	1																8		2										1				6	
		東 海 近 畿	94		33			1	1							3									3		2	2	1						1			2		2	4	
中 国 四 国		106		20											2									9		4	1			1	6					6	1			57		
九 州 沖 縄		51		13												2								7		1				3					1	2			5	1		
週 推 移	全 国	384	1	115			2	1				2	1	4	1						2			18	1	9	1	1	2	4	18	1			12	3		4	108	10		
	29週	366	1	95			1	3						1	5	2								27	1	11	3	4	2	2	15				10			1	50	5		
	28週	423	2	94	1		2							2	1	4										10	1	4	3	2	16				8	1		1	60	14		
	27週	427	4	98				1						4	7	1					2	1		24		19	1	2	2		13	1	1		5	1		4	75	14		
2012年累積数	全 国	16671	3	112	1367	14	10	81	115	6	5	1	3	192	79	48				3	39	5		485	8	487	126	237	6	106	153	782	31	7	474	60		52	917	201		
	四 国	愛 媛 県	136	1	3			1						2	4										4		2			1	5	6	1		2	2		3		1		
		香 川 県	105		10				1					1	1										3		8	1	2	2	1	6								1		
		徳 島 県	149		4						1																2			3	2	4										
		高 知 県	80		1									1												5	1	1	2		3	3	1			4	1			1		
	ブ ロ ッ ケ 別	北 海 道	502	1	36			31	2	5					4							1	3		17		15	4	11		7	9	15			17	7			2	1	
		東 北 関 東	1028	7	95			4	3					76	1								1		33		20	3	11	5	10	16	1			21	3		2	10	10	
		甲 信 越 北 陸	6133	2	54	293	9	6	19	55		1	1	2	23	36	1					24			128	4	209	39	105	2	28	41	383	12	2	240	14		17	357	112	
		東 海 近 畿	833	4	70			4	7						34	1									63		17	8	18	12	16	30				15	3		1	22	6	
		東 海 近 畿	1931	7	147	2		15	11						2	7	5								65		66	11	23	4	11	12	85	2		34	6		4	32	40	
東 海 近 畿		2561	1	31	287	2	4	4	16	1	2			7	20	5								71		77	30	33	17	16	148	8	2	86	5		12	420	19			
中 国 四 国		1598	3	136	1		1	11		1				16	4	18								55	1	39	12	14	12	21	46	5		21	9		6	18	11			
九 州 沖 縄	2085	5	303			3	10		1			1	34	6	19					1	2	1		53	3	44	19	22	14	28	59	3	3	40	13		10	56	2			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(8.1集計)